



平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月11日

上場会社名 株式会社 宮崎太陽銀行 上場取引所 福証
 コード番号 8560 (URL <http://www.taiyobank.co.jp/>)
 代表者 取締役頭取 宮田 穂積
 問合せ先責任者 常務取締役経営企画本部長 比江島 昌信 TEL(0985)24-2111

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期 第1四半期の連結業績 (平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	4,223	(—)	1,606	(—)	1,106	(—)
20年3月期第1四半期	4,303	(7.4)	530	(8.0)	296	(12.6)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後1株当 たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第1四半期	20	78	—	—
20年3月期第1四半期	5	55	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率 (注)	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	561,518	23,874	4.2	441 80
20年3月期	564,782	24,601	4.3	455 58

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 23,518 百万円 20年3月期 24,257 百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除した比率であり、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準を定める件」(平成18年金融庁告示第19号)に基づいて算出する連結自己資本比率ではありません。

なお、銀行法に基づく「連結自己資本比率(国内基準)」については8ページをご参照下さい。

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	2 50	—	2 50	5 00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	2 50	—	2 50	5 00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期連結累計期間	8,300	(8.4)	1,300	(—)	600	(—)	11	27
通期	17,000	(6.9)	500	(68.7)	200	(43.2)	3	75

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

4. その他

(1)期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
〔（注）詳細は2ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。〕

(3)四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）

会計基準等の改正に伴う変更：有
以外の変更：無

〔（注）詳細は2ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。〕

(4)発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	21年3月期第1四半期	53,424,449株	20年3月期	53,424,449株
期末自己株式数	21年3月期第1四半期	192,853株	20年3月期	179,788株
期中平均株式数（四半期連結累計期間）	21年3月期第1四半期	53,237,963株	20年3月期第1四半期	53,278,238株

業績予想の適切な利用に関する説明、その特記事項

- ・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
- ・上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提として作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1．連結経営成績に関する定性的情報

貸出金利息の増収を主因に、資金運用収益は前年同期比19百万円増収となったものの、役務取引等収益が前年同期比57百万円減収となったことなどで、経常収益は、前年同期比80百万円減収の42億23百万円となりました。経常費用は、預金利息の増加や不良債権処理の増加により、前年同期比20億58百万円増の58億30百万円となりました。

この結果、当第1四半期において16億6百万円の経常損失となりました。

経常損失に伴い四半期純損失は、11億6百万円となりました。

2．連結財政状態に関する定性的情報

法人等預金は減少したものの、個人預金は引き続き順調に推移した結果、預金は前年同期末比46億円増加し、5,293億円となりました。

貸出金は、個人向け貸出を中心に前年同期末比46億円増加し、3,829億円となりました。

有価証券は、前年同期末比10億円増加し、1,076億円となりました。

3．連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ平成21年3月期の業績予想を修正しております。詳細は、本日別途開示する「平成21年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4．その他

(1)期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項ありません。

(2)簡便な会計処理の適用

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している有形固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

貸倒引当金の計上基準

「破綻先」、「実質破綻先」に係る債権等及び「破綻懸念先」で個別の予想損失額を引き当てている債権等以外の債権に対する貸倒引当金につきまして、前連結会計年度の予想損失率を見直した後の予想損失率を適用して計上しております。

繰延税金資産の回収可能性の判断

繰延税金資産の回収可能性の判断については、当第1四半期連結会計期間において、業績の著しい変化が生じたため、前連結会計年度末の検討において使用した将来の業績予測に当該著しい変化による影響を加味したものを使用して判定しております。

(3)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当行及び一部の連結子会社の税金費用は、原則として当第1四半期連結会計期間の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。なお、法人税等調整額は、「税金費用」に含めて表示しております。

(4)四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 連結会計期末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
(資産の部)		
現金預け金	10,880	10,723
コールローン	35,300	39,300
買入金銭債権	1,171	1,324
商品有価証券	3	3
有価証券	107,614	98,897
貸出金	382,940	389,462
外国為替	0	—
その他資産	7,288	8,411
有形固定資産	15,065	15,166
無形固定資産	492	282
繰延税金資産	6,138	5,864
支払承諾見返	1,648	1,648
貸倒引当金	7,024	6,303
資産の部合計	561,518	564,782
(負債の部)		
預借金	529,389	531,990
費用金	405	470
外国為替	—	7
その他負債	2,763	2,573
役員賞与引当金	—	13
退職給付引当金	1,664	1,643
役員退職慰労引当金	238	299
睡眠預金払戻損失引当金	105	105
偶発損失引当金	4	4
再評価に係る繰延税金負債	1,423	1,423
支払承諾	1,648	1,648
負債の部合計	537,644	540,180
(純資産の部)		
資本金	5,752	5,752
資本剰余金	4,344	4,344
利益剰余金	13,057	14,297
自己株式	86	80
(株主資本合計)	(23,069)	(24,314)
その他有価証券評価差額金	1,063	1,565
繰延ヘッジ損益	6	10
土地再評価差額金	1,519	1,519
(評価・換算差額等合計)	(448)	(56)
少数株主持分	356	343
純資産の部合計	23,874	24,601
負債及び純資産の部合計	561,518	564,782

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2)四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月1日)
経 常 収 益	4,223
資 金 運 用 収 益	3,165
(うち貸出金利息)	(2,650)
(うち有価証券利息配当金)	(468)
役 務 取 引 等 収 益	444
そ の 他 業 務 収 益	593
そ の 他 経 常 収 益	19
経 常 費 用	5,830
資 金 調 達 費 用	435
(うち預金利息)	(429)
役 務 取 引 等 費 用	278
そ の 他 業 務 費 用	499
営 業 経 費	2,243
そ の 他 経 常 費 用	2,372
経 常 損 失 ()	1,606
特 別 利 益	0
特 別 損 失	0
税金等調整前四半期純損失 ()	1,607
税 金 費 用	514
少 数 株 主 利 益	13
四 半 期 純 損 失 ()	1,106

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項ありません。

(4) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当四半期（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

（単位：百万円）

	銀行業	リース・ 保証等事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
経常収益						
（1）外部顧客に対する 経常収益	3,662	557	3	4,223	-	4,223
（2）セグメント間の内部 経常収益	25	68	43	137	(137)	-
計	3,687	626	46	4,360	(137)	4,223
経常費用	5,323	600	43	5,967	(137)	5,830
経常利益	1,635	25	2	1,607	(0)	1,606

前年同四半期（自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日）

（単位：百万円）

	銀行業	リース・ 保証等事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
経常収益						
（1）外部顧客に対する 経常収益	3,725	574	3	4,303	-	4,303
（2）セグメント間の内部 経常収益	20	91	40	153	(153)	-
計	3,746	666	44	4,456	(153)	4,303
経常費用	3,256	630	37	3,925	(152)	3,772
経常利益	489	35	6	531	(0)	530

(注) 1. 連結会社について、事業活動の関連性等を考慮して区分の上、一般企業の売上高及び営業利益に代えて、それぞれ経常収益及び経常利益を記載しております。

2. 事業の区分

- (1) 銀行業.....銀行業務
- (2) リース・保証等事業.....リース業務・信用保証業務等
- (3) その他の事業.....銀行事務代行業務・ベンチャーキャピタル業務

[所在地別セグメント情報]

在外子会社及び在外支店がありませんので、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

[国際業務経常収益]

国際業務経常収益が連結経常収益の10%未満のため、国際業務経常収益の記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項ありません。

「参考資料」

前第1四半期に係る連結財務諸表
(要約)前四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)
経常収益	4,303
資金運用収益	3,146
(うち貸出金利息)	(2,605)
(うち有価証券利息配当金)	(492)
役務取引等収益	501
その他業務収益	508
その他経常収益	147
経常費用	3,772
資金調達費用	347
(うち預金利息)	(336)
役務取引等費用	284
その他業務費用	555
営業経費	2,213
その他経常費用	371
経常利益	530
特別利益	369
特別損失	310
税金等調整前四半期(当期)純利益	589
税金費用	273
少数株主利益	20
四半期(当期)純利益	296

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

6. その他の情報

(1) 損益の状況【単体】

(単位：百万円)

	21年3月期		20年3月期 第1四半期 (3カ月間)	21年3月期 中間期予想 (6カ月間)	20年3月期 通期実績 (12カ月間)
	第1四半期 (3カ月間)	前年同期比			
経常収益	3,687	59	3,746	7,400	16,273
業務粗利益	2,951	44	2,995		11,704
資金利益	2,748	65	2,813		11,022
役務取引等利益	138	47	185		749
その他業務利益	65	68	3		67
経費(除く臨時処理分)()	2,218	21	2,197		8,886
実質業務純益(一般貸倒繰入前)	733	65	798	1,400	2,818
コア業務純益	733	100	833	1,400	2,919
一般貸倒引当金繰入()	337	704	367	0	986
業務純益	396	769	1,165	1,400	1,831
うち国債等債券損益	—	35	35		100
臨時損益	2,032	1,724	308		331
不良債権処理額()	1,869	1,869	—	700	1,662
(貸倒償却引当費用 +)	(2,206)	(2,206)	—	(700)	(2,648)
株式関係損益	131	141	272		1,337
経常利益	1,635	2,124	489	600	1,500
特別利益	0	369	369		35
うち貸倒引当金戻入益	—	369	369		—
四半期(当期)純利益	1,108	1,398	290	300	334

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

第1四半期までのコア業務純益は733百万円を計上し、中間期業績予想比進捗率52.4%と順調に推移しております。一方、貸倒償却引当費用が一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金合わせて2,206百万円となったことで、四半期純損失は1,108百万円となりました。

（２）「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」（部分直接償却実施後）

【連結】

（単位：百万円）

（参考）（単位：百万円）

	平成20年6月末	平成19年6月末	平成20年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,346	6,190	5,602
危険債権	5,462	5,209	4,728
要管理債権	4,957	3,180	4,953
小計（A）	16,767	14,580	15,284
正常債権	371,217	368,980	379,184
合計（総与信）	387,984	383,561	394,468
開示債権（A）の総与信に占める割合	4.32%	3.80%	3.87%

【単体】

（単位：百万円）

（参考）（単位：百万円）

	平成20年6月末	平成19年6月末	平成20年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,204	5,811	5,451
危険債権	5,368	5,111	4,639
要管理債権	4,957	3,180	4,953
小計（A）	16,531	14,103	15,044
正常債権	375,341	373,093	383,084
合計（総与信）	391,872	387,196	398,128
開示債権（A）の総与信に占める割合	4.21%	3.64%	3.78%

（注）1．上記計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリー（以下「開示区分」という。）により分類しております。

2．平成20年6月末及び平成19年6月末の開示区分の金額は、各々を基準日とする自己査定債務者区分に基づく残高を計上しております。

開示区分と自己査定債務者区分との関係

- ・破産更生債権及びこれらに準ずる債権（実質破綻先、破綻先の債権）
- ・危険債権（破綻懸念先の債権）
- ・要管理債権（要注意先のうち、元本又は利息の支払が3カ月以上延滞しているか又は貸出条件を緩和している債権）

（３）連結自己資本比率（国内基準）

（参考）

	平成20年9月末（予想値）	平成20年3月末（実績）
連結自己資本比率	7.8% 程度	7.71%
連結Tier 比率	6.8% 程度	6.73%

（注）上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

(4) 時価のある有価証券の評価差額【連結】

満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:百万円)

	平成20年6月末			平成19年6月末		
	四半期連結 貸借対照表 計上額	時価	差額	四半期連結 貸借対照表 計上額	時価	差額
国債	—	—	—	—	—	—
地方債	—	—	—	—	—	—
短期社債	—	—	—	—	—	—
社債	3,490	3,494	4	—	—	—
その他	8,300	7,324	975	—	—	—
合計	11,790	10,818	971	—	—	—

(参考) (単位:百万円)

平成20年3月末		
連結貸借 対照表計 上額	時価	差額
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—

その他有価証券で時価のあるもの

(単位:百万円)

	平成20年6月末			平成19年6月末		
	取得原価	四半期連結 貸借対照表 計上額	評価差額	取得原価	四半期連結 貸借対照表 計上額	評価差額
株式	14,277	13,703	574	13,238	19,350	6,112
債券	65,514	64,838	675	63,791	63,405	385
国債	43,147	42,388	758	41,969	41,502	467
地方債	3,808	3,878	69	4,709	4,785	76
短期社債	—	—	—	—	—	—
社債	18,558	18,571	13	17,112	17,118	5
その他	16,588	15,859	728	9,177	9,791	613
合計	96,380	94,402	1,978	86,207	92,548	6,340

(参考) (単位:百万円)

平成20年3月末		
取得原価	連結貸借 対照表計 上額	評価差額
14,311	12,699	1,611
57,435	57,213	221
36,029	35,571	458
3,908	4,000	92
—	—	—
17,496	17,641	144
16,100	15,152	948
87,846	85,065	2,781

- (注) 1. 株式及び受益証券については、各四半期末(期末)前1カ月の市場価格等の平均に基づく時価、債券については各四半期末(期末)日の市場価格等に基づく時価により、それぞれ評価したものであります。
2. なお、子会社・関連会社株式で時価のあるものはありません。

（5）デリバティブ取引【連結】

金利関連取引

該当ありません。

通貨関連取引

（単位：百万円）

（参考）（単位：百万円）

区分	種類	平成20年6月末			平成19年6月末			平成20年3月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	通貨先物	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	通貨オプション	—	—	—	—	—	—	—	—	—
店頭	通貨スワップ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	為替予約	—	—	—	—	—	—	9,000	114	114
	通貨オプション	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計		—	—		—	—	114	114	

株式関連取引

該当ありません。

債券関連取引

（単位：百万円）

（参考）（単位：百万円）

区分	種類	平成20年6月末			平成19年6月末			平成20年3月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	債券先物	—	—	—	—	—	—	—	—	—
店頭	債券店頭 オプション	—	—	—	5,000	5	5	—	—	—
	合計		—	—		5	5		—	—

商品関連取引

該当ありません。

クレジットデリバティブ取引

該当ありません。

（6）預金等、貸出金の残高【単体】

預金等残高（末残）

（単位：百万円）

（参考）

（単位：百万円）

	20年6月末		19年6月末		20年3月末
		19年6月末比	20年3月末比		
預 金	529,479	4,622	2,618	524,857	532,097
うち個人預金	395,692	17,725	9,401	377,967	386,291
流動性預金	146,507	7,385	7,008	139,122	139,499
定期性預金	249,184	10,340	2,392	238,844	246,792
うち法人等預金	133,786	13,103	12,019	146,889	145,805
流動性預金	75,657	1,945	1,689	73,712	73,968
定期性預金	58,128	15,048	13,708	73,176	71,836
譲渡性預金	—	—	—	—	—
計	529,479	4,622	2,618	524,857	532,097

（注）法人等預金には、公金預金・金融機関預金を含んでおります。

貸出金残高（末残）

（単位：百万円）

（参考）

（単位：百万円）

	20年6月末		19年6月末		20年3月末
		19年6月末比	20年3月末比		
貸 出 金	388,340	6,234	4,798	382,106	393,138
中小企業等貸出金残高	328,491	2,762	9,448	331,253	337,939
個人ローン残高	111,048	4,243	33	106,805	111,015
うち住宅ローン	98,309	4,643	220	93,666	98,089
うちその他ローン	12,738	401	187	13,139	12,925
中小企業等貸出金比率	84.59%	2.10%	1.37%	86.69%	85.96%

（7）国債・投資信託等の預り資産残高【単体】

（単位：百万円）

（参考）

（単位：百万円）

	20年6月末		19年6月末		20年3月末
		19年6月末比	20年3月末比		
預り資産残高	62,753	3,078	1,594	59,675	61,159
公共債	32,395	2,407	142	29,988	32,253
うち個人	28,070	2,394	126	25,676	27,944
投資信託	21,289	436	1,123	21,725	20,166
うち個人	20,498	697	1,082	21,195	19,416
個人年金保険	9,068	1,107	329	7,961	8,739

以 上